

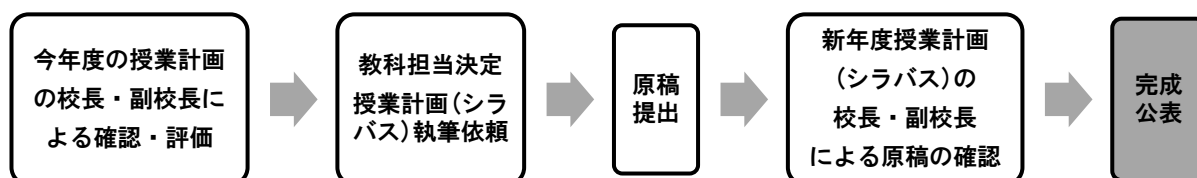
◆令和2年度授業計画（シラバス）作成要領

1. 授業計画（シラバス）作成要領について

本校では、校長・副校長を中心に授業計画（シラバス）の作成に向けた取り組みを行っています。この作成要領は、当該年度の授業計画（シラバス）作成のガイドラインとして、全ての教科担当教員に確認していただきたい事項をまとめたものです。授業計画（シラバス）が生徒の主体的な学習の手助けとなるよう、要領の趣旨を理解し作成にあたってください。

2. 授業計画（シラバス）作成の流れ

授業計画（シラバス）は図のような流れで作成します。教育の質向上への取り組みの一環として、校長・副校長による授業計画（シラバス）のチェックを実施します。このチェックの結果、新年度授業計画（シラバス）作成原稿の提出後に記載内容の再検討を要する場合があります。



3. 授業計画（シラバス）記載項目

(1)科目名、開講時期、担当者氏名

担当科目について、教育課程のとおり記載してください。担当者が複数名の場合は担当者相互で授業内容等を事前に調整し、連名の授業計画（シラバス）として作成してください。

(2)授業概要（授業の方法及び内容）

- ・ どのような授業を行うのか生徒が授業の全体を把握できるよう、授業の意義や概略、学問分野における授業の位置づけ、他の授業との関係などを記述してください。
- ・ 授業期間全体を通じた授業の進め方を記述してください。
- ・ 担当科目に関連した実務経験を有し、その経験を活かした実践的教育を行う場合は、どのような実務経験を持ち、どのような授業を行うのかを記述してください。

(3)到達目標

生徒が学習の成果として到達すべき目標を、「……ができる。」という表記で、箇条書きで示してください。目標は、客観的に評価可能な事柄を具体的に設定してください。

(4)授業計画

- ・ 最低15週（回）の授業回数が確保されるように学年暦を組んでいます。週1回の授業回数は、15週（回）として作成してください（週2コマ授業は30回）。
なお、定期試験は授業期間に含めず、別途定期試験期間を設けて実施します。

